令和7年度 kureha youth outdoor learning center

富山県呉羽青少年自然の家

利用ガイド！

～生活編～

富山県呉羽青少年自然の家

〒930-0143　富山県富山市西金屋字長尾8194

TEL：076-434-1908　FAX：076-434-1942

Email：info@kureha-ie.jp

HP：https://www.kureha-ie.jp/

ホームページ,Email,各種SNSは
上記２次元コードよりご確認ください。

1　利用について（申込みから支払いまでの流れ）

(1)　**富山県呉羽青少年自然の家**は、青少年が自然に親しみ、自然の中での集団生活を通じて、その情操や社会性を豊かにし、心身を鍛錬し、もって健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設である（富山県青少年自然の家条例、同条例施行規則等より）

(2)　利用できる団体と利用目的

◆小学校の児童・中学校の生徒、高等学校の生徒およびこれらに準ずる者（高等専門学校・短大・大学・専修学校　等）、青少年団体（ＰＴＡ・公民館・青年団・婦人会・老人会・町内会等）の構成員、青少年教育にあたる指導者（学童保育、スポーツ少年団　等）、保育所・幼稚園等および官公庁・企業、社会人が構成するグループ・サークル活動等、富山県教育委員会が認める者

◆利用目的が「自然体験活動」「研修」「文化・スポーツ活動」「その他」に適する者

※未成年の利用は、引率責任者として緊急対応のできる大人の方の帯同が必要です。

※家族単位、個人単位での宿泊はできませんが本所主催事業ではこれに限りません。

※特定の政党および宗教を支持し、又はこれに反対するための政治教育および宗教教育その他の政治的および宗教活動での申込みはできません。また、専ら営利を目的とする活動での申込みはできません。

(3)　宿泊人数

◆本　　館　200 人（宿泊室定数：和室 9～14 人、洋室 8 人、ﾘｰﾀﾞｰ室 3 人）

◆キャンプ場　150 人（貸出用テント…5 人用×20 張=100 人）

(4)　利用時間

◆宿泊利用　　･･･　入所日の 9 時から退所日の 17 時まで

◆日帰り利用　･･･　入所日の 9 時から 17 時まで

(5)　休所日

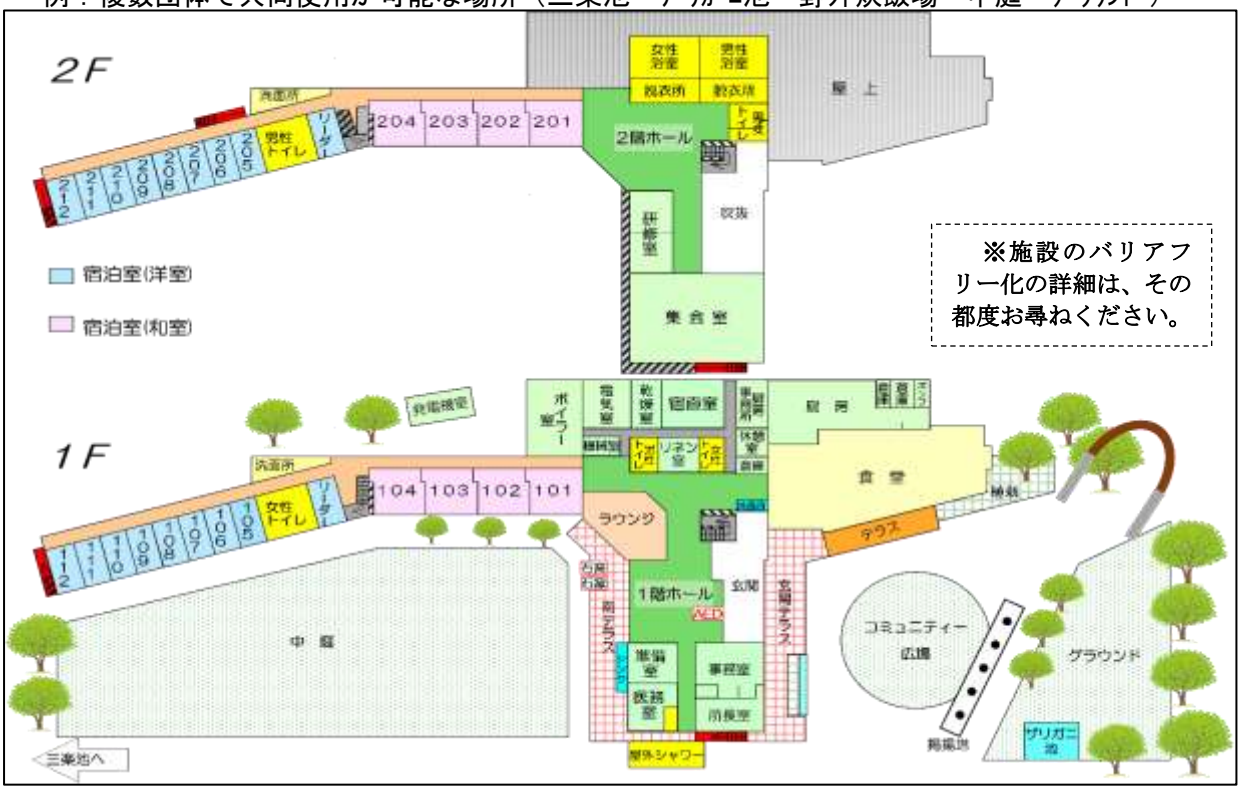
◆年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日までの間）◆毎週月曜日、祝日の翌日（※利用希望によって開所します）

(6)　利用できる場所

◆他団体と使用希望が重なった場合は、活動内容や場所の調整を行うことがあります。

例：原則１団体のみ予約可能な場所（南テラス・集会室・研修室・ｷｬﾝﾌﾟﾌｧｲﾔｰ場）

例：複数団体で共同使用が可能な場所（三楽池・ｻﾞﾘｶﾞﾆ池・野外炊飯場・中庭・ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ）



(7)　富山県内学校団体等の優先申込み受付について

◆本施設の設置目的から、翌年度の申込みについて以下のようにしています。（令和７年度の場合）

令和8年度の利用申込みについて ○　富山県内小･中･高等学校等の集団宿泊学習の受付･･･令和7年 10 月 1 日(木)～ ○　上記以外の団体･･･令和7年 11 月 1 日(土)～

(8)　申込みの手順

利用可否 問合せ

利用可能かどうか電話または来所にて問合せください。

希望利用日，人数（内訳），活動内容等を伺い、空き状況を確認します。本館宿泊は 15 名以上の利用を原則とします。（複数団体で合計 15 名以上であれば宿泊可）利用日が他の団体と重なる場合は、先に受付を行った団体の活動を優先します。

申込み 予約

問合せ後、「団体名・利用希望日・予定人数・連絡責任者名・連絡先」を承ります。

仮の予約はできません。

後日大きな変更が生じないよう十分に計画されてから申込みしてください。

事前打合せ 実地踏査（下見）

活動内容・活動場所・日程等について晴天時、雨天時ともに計画します。

その際**来所や電話による所員との打合せ**や**実地踏査（下見）**をされることをできる限りお願いします。（計画書提出後から当日までの間でも可。他団体との調整により変更がある場合があります。下見等で来所される場合はあらかじめ日時を連絡願います）

利用申込みの 正式受付

以下を**持参、メール、FAX、または郵送**にて**提出（期限は利用日の 30 日前まで）後、正式な受付となります。**期日を過ぎると、指導員の配置や食物アレルギー対応等のご要望にお応えすることが難しくなります。

「[1]利用申込書」「[2]活動計画表」「[3]野外調理・クラフト等注文用紙」「[4]食物アレルギーに関する対応確認票」「[5]宿泊者名簿」「[6]飲酒を伴う反省会等の許可申請書」「[7]宿泊室・食堂・浴室利用調整表」

※1，2，5（宿泊利用時）は必ず提出　※3，4，6，7 は必要な場合のみ提出

様式は本所ホームページ「書類ダウンロード」にあります

当日までの変更

施設利用料や食事代についてキャンセル料は発生しません（注文弁当や・パンを除く）が、利用を全キャンセルすることは固くお断りします。食堂食や各種注文の全キャンセルは、災害等や集団感染等で利用不可になるなどやむを得ない場合に限ります。

食堂食	利用日前日の 17 時まで変更可
野外調理の食材	利用日４日前の 17 時まで変更可
昼食用弁当（*日曜祝日注文不可） パン	利用日８日前の 15 時まで…キャンセル料なし 利用日３日前の 15 時まで…各メニュー料金の 30% 利用日前日の 15 時まで…各メニュー料金の 50% 利用日当日…各メニュー料金の 100%（キャンセル不可） 申込数分を提供します
その他各種注文数	当日の変更可

利用当日 受付

連絡責任者の方（＊以下を確認できる方）が来所時に事務室窓口で以下の事項について手続き後、入所となります。

＊利用人数（帯同カメラマンや途中に出入りする方を含む）、精算方法（領収書の内訳）、活動内容（時間、使用物品、指導員の配置時刻場所）等の確認、アレルギー対応の確認、アンケートと使用場所のエアコンリモコン（夏季・冬季のみ）の受取り

・活動時刻・内容が詳細に分かるしおり等があれば１部提出ください。

精算 支払い

◆　**現金で**事務室窓口でお支払いください。電子決済はできません。

宿泊利用団体は退所日の 9 時まで。日帰り利用団体は、退所時刻の 60 分前まで。

◆　**県内の学校団体に限り２週間以内（厳守）に**下記にて後日支払うことができます。

ただし請求額確認後の修正・差替えは固くお断りします。

①　現金持参（対応できる日時が限られますので事前に来所日時をお知らせ願います）

②　指定銀行口座へ振込み（振込手数料は学校団体にてご負担いただきます）

2　料金と支払いについて

料金改定あり（施設使用料を除く）

(1)　施設利用料　（税込）

（１人当たり）

区　　分		26 歳以上	25 歳以下 （6歳未満・小･中学生を除く）	小・中学生	6 歳未満
宿 泊 1 人 1 泊 につき	本　館	2，360 円	700 円	360 円	280 円 添い寝無料
	キャンプ場	160 円		90 円	無料
日帰り		90 円			無料

(2)　食事料金　（税込）

（１食当たり）

朝　　食	昼　　食	夕　　食
670 円	720 円	880 円

(3)　昼食用弁当メニュー　（税込）　＊受け渡し時間（10 時～12 時）に事務室へお越しください。

メニュー名	 トンカツ弁当	 豚生姜焼弁当	 ミックスフライ弁当	 ハンバーグ弁当
価格	各 850 円			

※　**食物アレルギーの対応はいたしかねます。**ご了承ください。
※　団体内で**１つのメニュー**をお選びください。（個別の注文はお受けできません。）
※　注文は 10 個からお受けいたします。**日曜日と祝日はご注文を承ることができません。**
※　付け合わせ等の内容が、写真と一部異なる場合があります。ご了承ください。
※　弁当注文数の変更可能日時は、受取日の８日前の 15 時までです。（以降は、キャンセル料金が発生します）

(4)　飲料、アイスクリーム、パン　（税込）

①ペットボトル 680ml【麦茶】	160 円	**※ 飲料の受取** 1 階ホールの大型冷蔵庫内に、団体別にご用意いたします。受取時刻にそちらからお取りください。 **※ アイスクリーム、パンの受取** 受取時刻に事務室へお越しください。
②ペットボトル 600ml【スポーツ飲料】	160 円	
③ペットボトル 550ml【水】	160 円	
④紙パック 250ml【オレンジ・アップル】	各 130 円	
⑤アイスクリーム 80ml【バニラ】 ※5～10 月のみ	100 円	
⑥パン【クリームパン、ジャムパン、あんぱん】	各 160 円	

※パンの注文数変更可能日時は、(3) 弁当メニューと同じとなります。

①

②

③

④

⑤

⑥

※　商品パッケージ等が変更となる場合がございます。

(5)　活動費　（税込）

木の実や枝を使ったクラフト	木のキーホルダー	各１個 280 円
	ペンダント	
	置物	
	壁飾り	
竹を使ったクラフト	竹の箸	
	竹の器	
	竹ぽっくり	
	竹とんぼ	
その他のクラフト	スプーン竹とんぼ	
	まが玉	１個 380 円

石窯使用料（薪代含む）	１窯	4,500 円
野外調理　薪代（1 食）	１人	250 円
キャンプファイヤー薪代（薪１６本：３０分程度）	１セット	6,500 円

※各団体が持参
・キャンドルサービス用ろうそく
・「ザリガニ」のえさ

※貸出し可能
・野外調理用メラミン食器（皿、丼等）

(6)　野外調理メニュー　（税込）　※ 注文単位は、８人分と４人分のみです。

メニュー	金額		内容物及び提供量（８人分）
	８人分	４人分	
米	2,000 円	1,000 円	米 1,200g（約８合：ごはん約 2,640ｇ）
炊き上がりごはん	2,400 円	1,200 円	炊き上がりごはん 2,000g
カレー	3,760 円	1,880 円	豚肉(480g)・じゃが芋(4 個)・にんじん(1 個)・玉ねぎ(1 個)・カレールー(240g)
焼きそば	4,000 円	2,000 円	焼きそば麺(8 玉)・豚肉(480g)・キャベツ(1/4 玉)・にんじん(1 個)・玉ねぎ(1 個)・焼きそばソース・油
豚汁	3,920 円	1,960 円	豚肉(480g)・じゃが芋(4 個)・にんじん(1 個)・ねぎ(0.5 本)・玉ねぎ(1 個)・こんにゃく(1 枚)・油揚げ(80g)・味噌・だし
うどん（温・冷）	2,800 円	1,400 円	中力粉(800g)・塩(40g)・青ねぎ・出し汁(2,400cc)・揚げ玉(64g)・ナルト(8 枚)
ピザ	4,800 円	2,400 円	中力粉(800g)・玉ねぎ(1個)・ウィンナー(16 本)・ピーマン(2 個)・ピザソース・チーズ・コーン・砂糖・塩・ドライイースト(24g)

※　野外調理の注文数の変更可能日時は、利用日の４日前 17 時までです。

（☆参考　野外調理メニューのアレルゲンについて）

野外調理メニュー	アレルゲン								その他の特定原材料等	備考
	小麦	大豆	卵	乳	そば	落花生	エビ	カニ		
カレー	●									
焼きそば	●	●							麺(酒) ソース(豚肉･リンゴ)	
豚汁		●								
うどん	●	●	●						つゆに含む場合あり	なるとに卵含む
ピザ	●	●		●					ソースに含む場合あり	

※　確実な対応が難しいため、野外調理メニューの代替提供はいたしかねます。予めご了承くださいませ。

3　施設の使い方と生活のしかた

(1)　非常口 ・ 避難経路 ・ 消火器 ・ AED の位置確認

◆活動場所や宿泊室付近（各部屋に掲示）にある非常口や避難経路、消火器の位置は事前にご確認ください。
◆AED 設置場所は、１階ホール中央柱です。
◆宿泊中の夜間には宿泊室から屋外に出る避難を想定した履き物（内履き）を室内にご準備ください。

非常口

避難経路

AED

(2)　館内各所の使い方

①管理棟

◆　入退所時は必ず事務所窓口（正面玄関横）にご連絡ください。
◆　22：00 所員が館内消灯と外部出入口施錠（22：00～6：00）に回ります。その後、事務所に所員は不在（宿直室に移動）になります。
◆　22：00～6：00（点灯・解錠時刻）は**原則、外出できません**。やむを得ず 22 時以降に出入りが必要な場合は、事前に所員にご相談ください。
◆　食堂、浴室の利用、及び集会室、研修室、南テラスは事前申込みが必要です。
◆　1 階ホール・ラウンジ、2 階ホール、集会室、研修室のみ持ち込まれた物の飲食が可能です。ただし、団体で持ち込まれた物から出たごみは、お持ち帰り願います。

②宿泊棟　（宿泊室）

◆　和室（9～14 人）8 部屋、洋室（8 人）16 部屋、リーダー室（3 人）2 部屋、計 26 部屋があります。
※リーダー室には冷蔵庫がありますが、その他の部屋には時計、テーブル、椅子、洗面所等の設備品はございません。
◆　宿泊当日に、１階ホール「施設の平面図」にて使用する宿泊室の位置をご確認ください。
◆　以下を守ってください。
ア　宿泊室内での飲食はご遠慮ください。
イ　周囲への騒音とならないように、部屋では静かにお過ごしください。
ウ　宿泊棟コンセントには持参のドライヤー、炊飯器、電気ポット等消費電力の高い機器は接続できません（ブレーカーが落ちます）ので、持ち込まないでください。ドライヤーが使用できるコンセントは浴室脱衣所と洗面所にあります。
エ　夏季・冬季は、エアコンが使用できます。リモコンは、事務室でまとめて団体の代表者に貸借しますので、部屋点検時にまとめて事務室（所員）へお戻しください。

ドライヤー用

オ　宿泊室から出てしばらく戻らない場合は、エアコン、照明（洋室は足元灯、枕元灯も）の電源をオフにしてください。

カ　網戸には触れないでください（外れて落下するおそれがあります）。
キ　貴重品の管理はご自身でお願いします（１階ホールと浴室脱衣室に返却式コインロッカーがあります）。

③ トイレ（管理棟の各階、宿泊棟中央）

◆　宿泊棟の 1 階は女性専用、2 階は男性専用となっております。
◆　バリアフリートイレの設置個所をお確かめください。
◆　スリッパは方向をそろえて並べてください。
◆　幼児が利用する際は使用しやすいスリッパを持参されてもかまいません。

水流が弱い場合があります。レバーを
しっかり押して流してください

④　浴室（2階ホール横）

◆　入浴できる時間帯：**18時～22時**
◆　団体別に時間帯を設定している場合は、設定時間内にご入浴ください。
◆　**利用者が少ない際は、浴室は1か所になることがあります。**その場合男女別に時間帯を設定します。
◆　各浴室、カランは10か所あります。
◆　浴室内では、
　ア　走る、泳ぐ、大きな声を出す等の行為は控える。
　イ　いす・おけの使用後は汚れを落としてから、元の位置に戻す。
　ウ　脱衣所へ出るときは、タオルで体の水をよくふき取り、脱衣所の床をぬらさない。
　エ　リンスインシャンプーとボディーソープを設置しています。
◆　ドライヤー（コンセント式）は、各脱衣室に２台あります。
◆　利用団体の引率者・指導者は、浴室内や脱衣所に忘れ物がないように指導、点検をしてください。

⑤　食堂（1階）

〔入室前に〕

◆　利用団体の引率者・指導者の方は事前に、食物アレルギー対応をはじめ安全指導・衛生指導を行ってください。

※食の安全のために必ず連絡していただきたいこと
　・申込時に：食物アレルギー・食事制限のある利用者の情報（アレルギー対応票等にて連絡）
　・滞在中に：嘔吐や下痢などの症状が出た場合（直ちに事務室へ連絡）

※食物アレルギー代替食がある場合は、引率者の付添いのもとご本人と一緒に食堂カウンターで代替食をお受け取りください

〔食事の提供方法〕

◆　食堂はセルフスタイルでの配膳(お盆やおかずの皿等を自身で取り､テーブルまで運ぶ)になります。
◆　ご飯・スープの盛付け、お代わりともにセルフサービスです。（ご飯のお代わりは、一人一回のみ。）
◆　昼食は、ご飯類を食堂スタッフがカウンターより提供しますので受け取ってください。スープの盛付け、お代わりともにセルフサービスです。
◆　食堂内には安全衛生上、持参された食物・飲料は持ち込めません。また、食堂の食物・飲料を持ち出すこともできません。食堂給湯器が使用不可のため、お湯の提供（例：翌日の水筒補給等）はできません。

〔食堂利用時間〕

朝食	7:00 ～ 8:30	昼食	11:30 ～ 13:00	夕食	17:30 ～ 19:00

〔セルフスタイルでの食事の準備の流れ〕

①食堂入口の洗面所で手洗い(手指の消毒)をします。	②テーブル配置図が食堂前にあります。	③配膳レーンでお盆とはしを１人１セット用意します。	④棚から盛付け済みのおかず皿を取って進みます。
⑤汁物、ご飯を盛り付け、テーブルに運びます。調味料（ドレッシングやソース、醤油を含む）はカウンターの向かいにあります。			⑥飲み物はコップにそそいでテーブルに運びます。
調味料コーナー	汁物	ご飯	

子供だけで安全に配膳(お代わり)するのが難しい場合は大人の補助をお願いします

〔セルフスタイルでの食事の片付けの流れ〕

①使った食器や出たごみ等をすべてお盆にのせ、返却口に運びます。	②残食やごみは、返却口のざるやごみ入れに入れます。	③おかずの皿、茶碗、お椀は返却口の水そうに入れます。	④はし、スプーン、コップはそれぞれ決められた場所に入れます。
⑤お盆は、お盆置き場に重ねて置きます。	⑥ふきんでテーブルの上をふき、使用後は返却場所に戻します。	⑦床や椅子に食べこぼしがあれば、ペーパータオルでふきます。	⑧いす等を整頓します。引率者は、退室前に点検してください。
お盆置き場			

⑥　ベッドメイキング及び寝具の片付け方

○　ベッドメイキングの方法（※シーツ２枚、枕カバー１枚を以下のように正しく使ってください。）

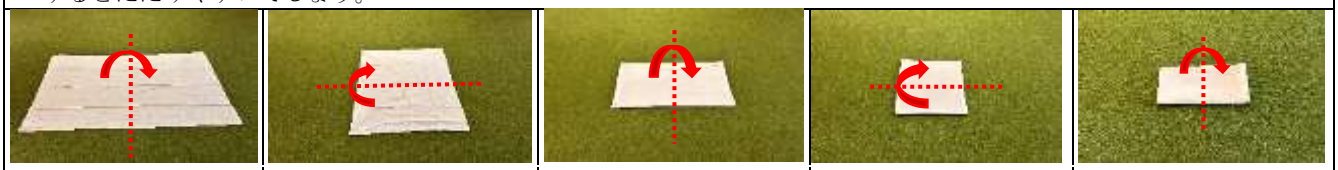
①敷き布団をしきます。	②敷き布団の上に１枚目のシーツをしき、余った部分を折り込みます。	③２枚目のシーツを上にのせ、毛布・掛け布団をのせます。
④掛け布団の頭を出す部分のシーツを折り曲げます。	⑤枕カバーの中に枕を入れます。	⑥シーツとシーツの間に入って寝ます。

◆　シーツ・枕カバーはリネン室前のテーブルにあります。団体の引率者（係）は、配付時に枚数確認してください。（３連泊以上の場合は３泊目の夕方までに新しいリネンをリネン室前にお出しします。）

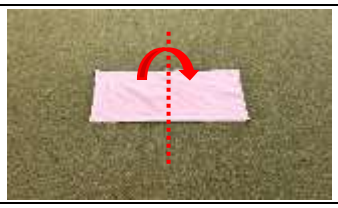
◆　シーツ・枕カバーの汚れ、不足等は、事務室にお申し出ください。

○　シーツ・枕カバーの片付け方

①シーツを広げて、長い辺を半分（1 回目）に折り、それをくり返して計 5 回折ります。シーツは大きいので二人で協力するとたたみやすいでしょう。



１回	２回	３回	４回	５回

②枕カバーを１回折ります。	③シーツ・枕カバーを部屋ごとに数を確かめ、向きをそろえてリネン室前の袋に入れます。	④シーツ・枕カバーは、袋の線まで入れてください。
		

○　布団の片付け方

和　　室	洋　　室
①　敷き布団、掛け布団は 1 回、毛布は 3 回折りたたみます。 ②　押入れの決められた場所に数、向きをそろえて入れます。（輪の部分を前面にして枚数が分かるようにする。） ＊左右に 7 組ずつ、計 14 組	①　敷き布団を 1 回折ります。 ②　掛け布団を 2 回折って、敷き布団の上に重ねます。 ③　毛布を 3 回折って、掛け布団の上に重ねます。 ④　枕をのせます。（輪の向きに注意する。）

○　**毛布のたたみ方**（長い辺から順に 3 回折ります。やり直しが多いので注意）

（3）　部屋点検（宿泊室の点検）について

◆　退所前に所員による宿泊室の点検を必ず受けてください。

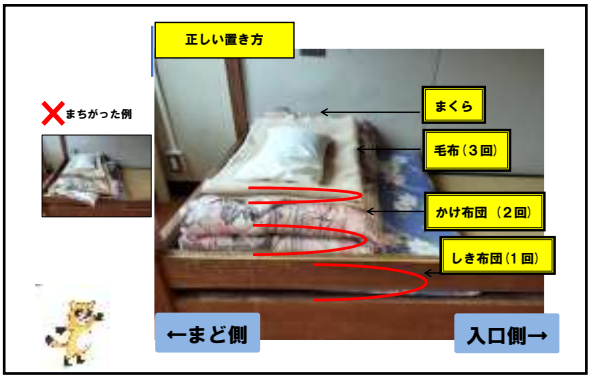
◆　8 時 45 分まで（＊9 時から活動の場合）に部屋点検が完了できるよう、下記①～⑧について自主点検をお済ませください。退所時刻によって部屋点検時刻を早めたい場合は、事前（前日まで）に所員と打合せてください。

◆　利用団体の代表者は、部屋点検の準備ができたら事務室にお申し出ください。

◆　点検時には各部屋の代表者（1～2 名）の立合いをお願いします。不備があれば代表者に直していただきます。

◆　点検項目（同じ写真が各部屋に貼ってあります）

チェック①寝具の片づけ（和室）



チェック①寝具の片づけ（洋室）

チェック②室内の片づけ

チェック③ゴミの片づけ

チェック④室内の最終点検

（4）　その他

◆　館内は、安全上「内履きを履いて」過ごします。**内履きをご持参**ください。（館内のスリッパには限りがあります。）

◆　清涼飲料水の自動販売機は、1 階ホール食堂前と玄関ポーチにあります。

◆　施設の設備上、温水の出る蛇口はありません。

◆　事務室ではアメニティーの販売はしておりません。ご持参ください。

◆　**申請があれば貸与、使用できる設備　＊詳細は利用申込み時にご相談ください**

・持込みの飲食物を冷蔵保管する冷蔵スペース

・本所で注文された食材や飲み物、空き容器や生ごみを収集するゴミ置き場

・夜間の研修室、集会室　・氷（＊量に限りがあります）　・電気ポット（＊使用場所は限定されます）

・洗濯機、乾燥機（＊台数に限りがあります）

（5） キャンプ場利用におけるテントの使用および火気使用について

◆　本所キャンプ場には、コテージやバンガロー等の宿泊設備はありません。宿泊の際はテント設営が必要になります。

◆　貸出用テント（20 張り）を使用される場合について

・使用前に備品（ポール、ペグ等）の数や状態を確認し、紛失しないよう管理してください。破損等が見られる場合は、使用前に事務室へ申し出てください。

・使用後は、テントについた汚れをタオルで拭き、十分に乾燥させた上でたたんでから返却してください。荒天時に使用された場合は、特にしっかりと行ってください。（後日の返却可）

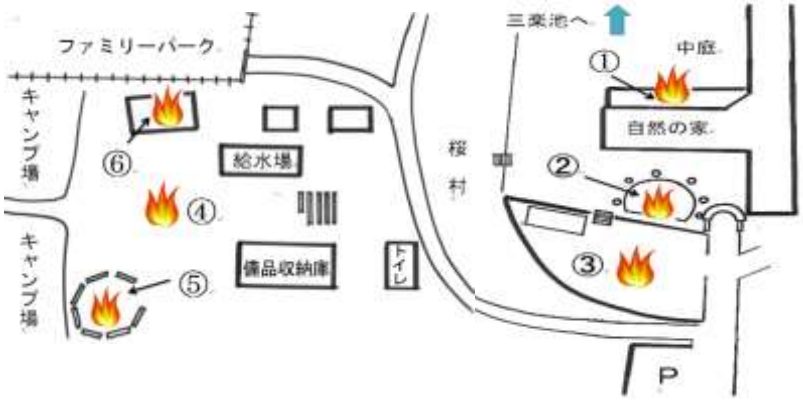
◆　**屋外活動における、火気使用用途と場所について**

・代表者（引率者）は、活動における火気使用中は火元から絶対に離れないでください。

・野外で火気を使用できる場所は、下図に示してある、南テラス、グラウンド、野外炊飯場の一部です。**野外炊飯場の草地での火気使用は厳禁です。**

・キャンプサイトの直火はできませんので焚火台等をご準備ください。

・喫煙所については、所員にお尋ねください。



活動内容	場所（目安の人数）
野外調理（U 字溝使用）	①南テラス（50 人程度）　⑥野外炊飯場（100 人程度）
野外調理（レンガかまど使用）	④野外炊飯場（100 人程度）
キャンプファイヤー	③グラウンド（100 人程度）　⑤野営場（50 人程度）
花火	②コミュニティー広場

交通アクセス

◆ **マイカー利用**

・国道 8 号線
…本郷西交差点より 10 分

・県道富山高岡線
…茶屋町交差点より 10 分

・県道富山小杉線
…古沢交差点より 3 分

・北陸自動車道
…富山西 IC より 5 分

◆ **地鉄バス利用（JR 富山駅より）**

富山大学附属病院行き
…ファミリーパーク前下車徒歩 20 分

◆ **呉羽いきいきバス利用**

あいの風とやま鉄道呉羽駅発巡回バス
…西金屋下車徒歩 10 分